

## 6 液状化現象のことを考えてみようでい!



強い地震の場合には、埋立地などで「液状化現象」というものが起こります。「液状化現象」について調べてみよう!!

奄美市内にも、小宿小・中校区、金久中校区、伊津部小校区など、埋立地があるよ。強い地震があった場合には、「液状化現象」が起こるかもしれない。この現象について知っておく必要がありそうだね。



液状化現象について調べたことを書こう。



## 7 地域のことを知ろうでい!



防災のスタート地点は、まず自分が住む地域について知ることから!! 自分の地域をくわしく見つめてみよう!!

### ○ 防災マップづくり



学校の周りや地域を歩きながらよく見つめてみよう。危ない場所など、いろいろな事に気付くと思うよ。防災マップづくりは、危険に気付く力を高めることにもつながるんだよ!!





## ○ 図上訓練(DIG)



図上訓練は「災害想像ゲーム」とも呼ばれるんだ。地図を使って、自分たちの地域で予想される災害や避難経路や避難場所、準備する物などをみんなで確認しながら、地図に書き込んでいく活動だよ。

この活動を地域の人と一緒にやってみるのもいいね!!



## ○ 海拔標示調べ



自分の家や学校等の位置は、**海拔**(=海水面から測った陸地の高さ)何メートルか、海からどれぐらい離れているか調べてみよう!!

場 所	高 さ	海からの距離
自分の家	メートル	メートル
学校	メートル	メートル
避難場所	メートル	メートル

自分たちが住む地域でこんな看板を見たことはないかな？

東日本大震災では、30～40メートルという予想していなかった高さの津波が来て、逃げ遅れた人が多かったんだ。津波が来た場合、どこにどのように逃げるか決めるためにも、まずは自分が住む地域の高さを知っておくことが大切だね。



## ○ 「過去の災害」インタビュー

…山間(やんま)や西仲間の方の先に津波が行って、その余波みたいなものが後から市(いち)に来た。

津波が来る前に、トビラ島に歩いていけるほどに潮が干上がった。…

「明治喜界島近海地震に伴う津波の聞き取り調査(鹿児島大学・後藤教授)」から引用



奄美市(市集落トビラ島)

自分が経験していない災害については、あまり「危険」だと感じないよね。それから、一度経験した災害でも時間がたつと、その怖さを忘れてしまいがち。だから、昔起こった自然災害を本で調べたり、地域のお年寄りに話を聞いたりして、これから奄美で起こるかもしれない災害について準備をしておくことがとても大切なんだよ。



## ★ 過去に奄美で行った主な自然災害

年代	災害の内容
1778年(安永7年) 9月27日	<b>大風・奄美大島 大島代官記</b> 八月七日・八日に大風があつて、高蔵が三百三十六倒れ、馬が二頭死んだ。板附船が二十八艇流失した。
1781年(天明元年) 9月	<b>大風・奄美大島 大島代官記</b> 稀なる大風があり、島中で家数おおよそ二百軒余を吹き崩した。
1832年(天保3年) 10月4日	<b>大風・奄美大島 大島代官記</b> 九月十一日、稀なる非常の大風で、諸作物が大いに傷んだ。
1901年(明治34年) 6月24日	<b>地震(マグニチュード7.5)</b> 名瀬で震度5、被害は少なく、名瀬付近で石垣が崩れた程度、奄美大島沿岸での津波は不明
1911年(明治44年) 6月15日	<b>喜界島地震(マグニチュード8.0)</b> 喜界島で被害が大きく、奄美大島、徳之島をはじめ、沖縄、宮崎でも被害あり。死者12名、家屋全壊422、半壊561



★ 過去に奄美で行った主な自然災害(前ページ続き)

年代	災害の内容
1960年(昭和35年) 5月24日	<p><b>チリ地震津波</b> 南米チリ沖で発生した地震(マグニチュード9.5)に伴う津波が日本各地の沿岸に襲来, 名瀬で440cmの津波が観測された。</p>
1970年(昭和45年) 1月1日	<p><b>地震(マグニチュード6.1)</b> 名瀬市, 大和村に被害が多く, 負傷5, 住家一部破損1462, その他道路, 橋, 水道, 港湾, 通信施設に被害</p>
1970年(昭和45年) 8月13日	<p><b>台風9号</b> 名瀬で最大瞬間風速78.9mを観測</p>
1990年(平成2年) 9月18日	<p><b>台風19号</b> 奄美群島で死者13名, 負傷者49名, 住家の全壊155棟, 半壊557棟, 一部破損2198棟, 床上浸水467棟, 床下浸水958棟の被害等, 合わせて約154億77百万円の激しい被害が発生した。</p>
1995年(平成7年) 10月18日	<p><b>地震・津波(マグニチュード)6.7</b> 喜界島で最大遡上高2.7m, 現地調査の聞き取りにより奄美大島で1m前後の津波が到達</p>
2010年(平成22年) 10月20日	<p><b>奄美豪雨災害</b> 記録的な集中豪雨により河川の氾濫や土砂災害が市内各地で発生, 死者2名, 800棟近い住家被害, ライフラインや公共施設の被害等</p>
2011年(平成23年) 9月25日	<p><b>奄美北部豪雨災害</b> 奄美市と龍郷町で死者1名, 住家全壊4棟, 半壊120棟, 一部損壊1棟, 床上浸水145棟, 床下浸水445棟の被害</p>
2011年(平成23年) 11月2日	<p><b>奄美南部豪雨災害</b> 奄美市と瀬戸内町で住家半壊145棟, 床上浸水105棟, 床下浸水465棟の被害を受けた。</p>
2012年(平成24年) 8月～9月	<p><b>台風15・16・17号</b> 奄美市で死者1名, 住家全壊1棟, 半壊17棟, 一部破損622棟, 床上浸水46棟, 床下浸水71棟の被害</p>

「平成22年10月 奄美豪雨災害の検証(記録誌)」から引用